

令和4年度 業務報告



令和5年5月

公益社団法人 とちぎ環境・みどり推進機構

表紙写真

(左上) とちぎ里山塾 (竹工作 (竹あかり): 宇都宮市)

(右上) 「地域で『みどり』のおもてなし」事業 (苗木配布: 高根沢町)

(左下) 森林整備支援 (地上レーザーによる林分調査: 市貝町)

(右下) 林業カレッジ研修 (高性能林業機械オペレーター養成研修: 鹿沼市)

目 次

1. トピックス	
マロニエメイツによる緑の募金普及推進	1
2. 緑の募金事業	
(1) 令和4年度緑の募金実績	3
(2) 緑の募金普及推進事業	3
(3) 緑の募金助成事業	4
(4) グリーンアドバイザーの活動	5
(5) 記念植樹	5
3. とちぎ緑の基金	
(1) 基金の実績	6
(2) 基金の使途	6
(3) 名木・古木樹勢回復事業	6
(4) 名木・古木松くい虫防除事業	7
4. ゴルファー等による緑化推進協力事業	8
5. 緑の少年団育成事業	8
6. 学びと体験の学校緑化活動推進事業	9
7. とちぎの元気な森づくりサポート事業	10
8. とちぎ里山塾	11
9. とちぎ地域・森づくりフォーラム	12
10. 森林・山村多面的機能発揮対策	13
11. 小学生山地防災講習会	14
12. 山地防災推進員及び山地防災ヘルパー講習会	14
13. 森林整備支援事業	15
14. 自然体験教室	15
15. 林業カレッジ研修等事業	16
16. 緑の雇用支援事業	17
17. 林業・木材産業就業拡大支援事業	18
18. 林業・木材産業次世代育成推進事業	20
19. 栃木県林業大学校（仮称）開講準備事業	22
20. 現場指導者養成事業	22
21. 林業経営者育成事業	23
22. 各種コンクール入賞者等	24
(1) 令和4年度全日本学校関係緑化コンクール	
(2) 令和5年用国土緑化運動・育樹運動標語コンクール	
(3) 第38回民有林治山工事コンクール	
(4) 第38回民有林林道工事コンクール	
(5) 令和4年度栃木県みどりの功労者	
(6) 令和4年度森林の保全・整備事業等功労者	
23. 組織・会員	25
(1) 組織・業務内容	
(2) 会員名簿	
24. 令和5年度業務概要	29



1. トピックス

緑化推進についての普及啓発や栃木県のイメージアップを図るマロニエメイツが3年ぶりに復活し、令和4年4月から活動を開始しました。以下、2022マロニエメイツの活動の1年を紹介いたします。



最終審査の結果発表

(審査員)

マロニエメイツに選ばれたら何がしたいのか？

(応募者)

豊かな栃木の緑や自然が好き。栃木の良さを皆様にPRしていきたい。

(外部講師)

マロニエメイツとしての心構え、話し方、接し方、態度など、今後の活動に活かしてください。

(マロニエメイツ)

受講して良かった。大変勉強になりました。



マナー研修受講

(会長)

2022マロニエメイツに任命します。

(マロニエメイツ)

県土緑化の推進と県のイメージアップのために頑張っていきます。



山形会長（栃木県議会議長）より任命

(知事)

3年ぶりの再開おめでとう。マロニエメイツとして県のイメージアップに協力してください。

(マロニエメイツ)

マロニエメイツの活動を通して「とちぎ」の魅力をPRしていきます。



福田知事表敬訪問

活動状況（苗木配布会のほか）



とちぎ地域・森づくりフォーラム（宇都宮市）



森林・林業コンクール表彰式（宇都宮市）



山地災害防止パトロール出発式（宇都宮市）



2023へたすきをつなぐ（宇都宮市）

1年を振り返って



大出桃加

2022 マロニエメイツの1人として活動できたことを、心から誇りに思います。

持ち前の笑顔を活かし、苗木配布会では、お越しくくださった方々の目を見て、一つ一つ感謝の気持ちを込めながらお渡しすることを心がけました。「ありがとう」・「ご苦労様」と労いの言葉をいただいた時は、胸が熱くなりました。1年間の活動を通し、様々な経験と成長があり、お世話になった方々と、その出会いに感謝の気持ちで一杯です。



萩原亜衣

1年間ありがとうございました。

苗木配布会では苗木を受け取った方から「大切に育てるね」と言って頂けたことが印象深く残っています。手渡した1本の苗木が大きく育ち、その小さな積み重ねが地域全体の緑化に繋がっているのだと想像が膨らみ、手渡す1本1本の苗木の重みを実感しました。マロニエメイツとして、多くの貴重な経験ができたことは、私の人生における宝物です。



齋藤優里

栃木県の緑化活動や司会など貴重な経験をさせていただき、各地で皆様の喜んだ顔を見たときにマロニエメイツになって良かったと思いました。

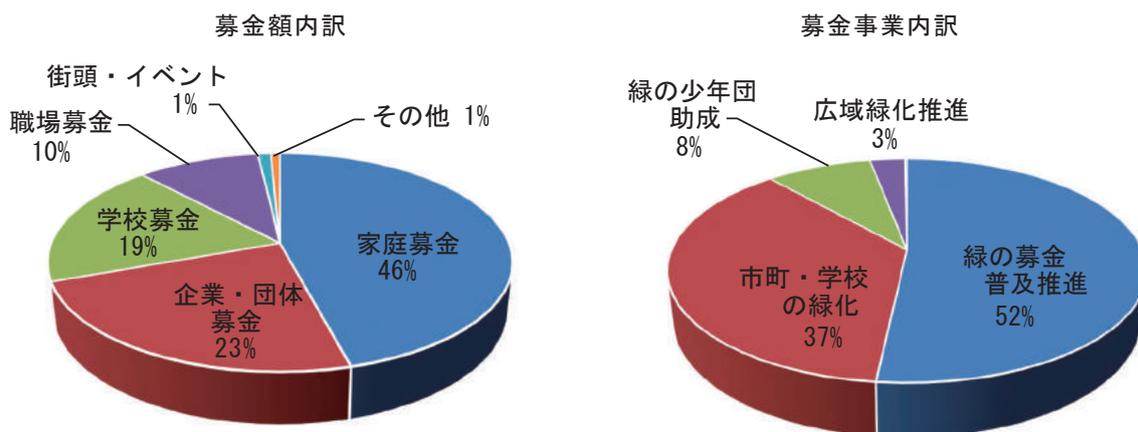
マロニエメイツの活動では、緑を大切にすることはもとより「モノを大切にする。人を大切にする。」ことを学びました。一期一会～素晴らしい出会いや発見に感謝致します。マロニエメイツとして1年間活動できた事は、私の一生の宝物であり、栃木県、みどりの方が更に大好きになりました。

2. 緑の募金事業

(1) 令和4年度緑の募金実績

令和4年度の「緑の募金」にご寄附いただいた額及び用途は、次のとおりです。皆様のご協力に心から感謝申し上げますとともに、用途につきましては、緑の募金運営協議会に諮り、適正に活用してまいります。

募金総額 26,076,500円



多くの企業・県民の皆様からの「緑の募金」へのご寄附について、ご協力者名を下野新聞紙面にて随時ご紹介しています。



(株)足利銀行様



(株)栃木銀行様



(株)SUBARU航空宇宙カンパニー
宇都宮製作所様

顕彰規定により、総会において感謝状の贈呈を行いました。(敬称略)

林野庁長官感謝状

(株)足利銀行

公益社団法人国土緑化推進機構理事長感謝状

(有)板橋林産、(株)フライトワン

公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構会長感謝状

江連 隆、八溝林業協同組合

(2) 緑の募金普及推進事業

春(4月1日～5月31日)及び秋(9月1日～10月31日)の緑化運動期間を中心に、街頭やイベント会場で緑の募金の普及広報活動や市町等における苗木配布会を実施しました。

① 駅構内での街頭募金活動

宇都宮市、小山市の緑の少年団により駅構内での緑の募金活動を実施しました。
緑の少年団による熱心な活動に対し、多くの県民の方々から温かいご支援をいただきました。



駅募金活動（小山市）

② 苗木配布事業

緑化意識の高揚と家庭などの緑化を進めるため、緑化運動期間を中心に、県や市町と協力し33会場で5,955本の苗木を配布しました。



緑化苗木の配布（茂木町）

③ 横断幕の設置

春季及び秋季緑化運動期間中にJR宇都宮駅ペDESTリアンデッキに横断幕を設置し、緑化推進の呼びかけを実施しました。また、緑化イベント時には緑の募金ののぼり旗を設置するなど、各地で緑の募金等の呼びかけを行いました。



横断幕の設置（JR宇都宮駅）

④ 各種広報活動

地元マスコミ（新聞、ラジオ、テレビ）を活用するとともに、マロニエメイツの活動を通じて緑化推進と「緑の募金」についての普及広報を行いました。

（3）緑の募金助成事業

① とちぎ緑づくり推進事業

ア. 市町村緑づくり推進事業

苗木配布や学校の緑化など市町の緑づくり活動を支援するため、16市町の緑化推進委員会に助成しました。

市町	事業	市町	事業
鹿沼市	緑化推進普及啓発	上三川町	植栽・苗木配布会
日光市	緑化活動支援	益子町	植栽・緑化活動支援
大田原市	苗木配布会・団体への支援	茂木町	植栽・緑化活動支援
矢板市	緑の普及啓発・市民活動支援	壬生町	苗木配布会
那須塩原市	市民団体への緑化活動支援	野木町	緑づくり普及啓発
さくら市	学校緑化助成・苗木配布	塩谷町	町内緑化運動
那須烏山市	市民団体への緑化活動支援	那須町	苗木配布会
下野市	緑の少年団活動助成	那珂川町	学校緑化支援

イ. 学校緑化推進事業

学校の緑化活動を支援するため、141校の小・中・高等・特別支援学校に助成しました。各学校では花壇づくりや活動資材など緑いっぱいの環境づくりに活用しています。



校内緑化活動
(那須町立高久小学校)

② 緑のネットワーク事業

記念植樹奨励事業

社会福祉施設、幼児保育施設、各種職場、団体グループ等が行う記念植樹に対して助成を行いました。

団体名	事業内容
佐野市立犬伏東小学校PTA	記念植樹

(4) グリーンアドバイザーの活動

地域における緑化推進のため、緑化相談及び県内の各種緑化事業の普及広報などを実施しました。

- ・高橋 潔（県東・県北環境森林事務所及び矢板森林管理事務所管内）
- ・鈴木 富夫（県西・県南環境森林事務所管内）

(5) 記念植樹

各環境森林事務所及び矢板森林管理事務所が実施する「地域で『みどり』のおもてなし」事業に協力し、県内3箇所で開催しました。

- ・県北地区 矢板森林管理事務所
令和4年11月13日（日）道の駅たかねざわ：モミジ2本、サツキ16本
- ・県南地区 県南環境森林事務所
令和4年11月26日（土）赤塚自然の森：エドヒガンザクラほか91本
- ・県東地区 県東環境森林事務所
令和4年12月4日（日）道の駅はが：ポインセチア41本



道の駅たかねざわ



赤塚自然の森（野木町）



道の駅はが

3. とちぎ緑の基金

県内の企業、団体、県民の皆様からご協力いただいた寄附金を、「とちぎ緑の基金」として積み立て、その益金収入を活用して、とちぎの緑を守り育てるための事業を実施しました。

(1) 基金の実績

令和4年度末積立額 490,114,273円

(2) 基金の使途

とちぎ緑の基金の運用益は、次の事業に活用されました。

- 名木・古木樹勢回復事業
- 名木・古木松くい虫防除事業
- ホームページ等による普及広報活動

(3) 名木・古木樹勢回復事業

県内にある名木・古木等の樹勢の回復を図り文化遺産として保護するため、地域における樹木保存団体等の行った樹勢回復事業について助成を行いました。

対象樹木	実施箇所	樹勢回復の概要
成就院のしだれあかしで	鹿沼市榆木	腐朽部処理、枯れ枝剪定、土壌灌注
東大島のアメリカキササゲ	真岡市東大島	荷重軽減のための剪定、腐朽部処理、土壌改良
専修寺御殿のケヤキ親樹、根上がりのケヤキ子樹	真岡市高田	親樹の剪定、子樹控え線交換、枯死した子樹の伐採
西行桜	大田原市佐良土	枯れ枝剪定、支柱交換、土壌改良、踏圧防止柵
木の俣地蔵のかつら	那須塩原市百村	周囲の被圧木の剪定
遊行柳	那須町大字芦野	枯れ枝等の剪定、土壌灌注
戸隠神社のいちょう	那珂川町大内	枯れ枝等の剪定、腐朽部処理、土壌改良



成就院のしだれあかしで（鹿沼市）



遊行柳（那須町）

(4) 名木・古木松くい虫防除事業

地域のシンボルとなっている松や歴史的文化的に重要な松を松くい虫の被害から守るため、防除薬剤の散布を行いました。

名 称	単木 (本)	林分 (ha)	備 考
太子の笠松	1		名木百選
日光のヒメコマツ	1		名木百選
穂積小学校記念の松	1		名木百選
那須の五葉松	5		名木百選
桜町陣屋表通りの松		0.06	国史跡
足利学校 (字降松ほか)	5		国史跡
新藤氏庭園のマツ	6		国登録記念物
長昌寺のクロマツ	1		足利市文化財
東陽院のクロマツ	1		足利市文化財
物外軒の赤松	9	0.01	足利市文化財
関東九本松	1		足利市文化財
山藤家のクロマツ	1		足利市文化財
永台寺のマツ	2		佐野市文化財
中山の笠松	1		矢板市文化財
二本松の笠松	1		矢板市文化財
瀧澤家住宅の松	2		さくら市文化財
小宅の赤松	2		益子町文化財
宇都宮高校ほか	66	1.16	31校
計	106	1.23	

薬剤散布状況



那須の五葉松 (那須町)



宇都宮東高校のマツ (宇都宮市)

4. ゴルファー等による緑化推進協力事業

学校、病院、公園などの社会公共施設の緑化をとおして、緑豊かな明るい社会を築くため、ゴルファー等の方々から緑化協力金をいただき、公共施設等の緑化を実施しています。

ご協力をいただいたゴルフ場は、次のとおりです。

日光カンツリー倶楽部、都賀カンツリー倶楽部、小山ゴルフクラブ

公共施設等の緑化

ゴルファーからの緑化協力金により、県内の学校、公園、公立病院、社会福祉施設等の緑化事業を実施しています。事業の内容は次のとおりです。

- ・ 樹木及び草花の植栽事業
- ・ ビオトープ造成などの自然環境整備事業
- ・ さくらテングス病対策などの樹木の病虫害対策事業
- ・ 樹勢衰退木の土壌改良などの樹勢回復事業

令和4年度に緑化事業を実施した施設

宇都宮市立篠井小学校(宇都宮市)、高根沢町立上高根沢小学校(高根沢町)
真岡市根本山いきものふれあいの里(真岡市)、佐野市立葛生小学校(佐野市)
上記の4施設に、樹勢回復工事4本、被圧木の伐採除去による環境整備(1箇所)を実施しました。



赤松の樹勢回復(宇都宮市立篠井小学校)



けやきの樹勢回復(佐野市立葛生小学校)

5. 緑の少年団育成事業

緑の少年団は、次代を担う子どもたちが、緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を通じて、ふるさとを愛し、そして人を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした自主的な団体です。県内に179団(33,704人)が組織されています。

緑の少年団活動助成

緑の少年団の活動に必要な経費を助成しました。

- ・ 助成団数 136団

6. 学びと体験の学校緑化活動推進事業

令和元年度から、県内小・中・高等学校・特別支援学校等での森林環境教育の浸透を図るため、県の補助を活用し緑化活動・森林環境教育活動を支援する「学びと体験の学校緑化活動推進事業」を実施しています。令和4年度は小学校7校・中学校5校・高等学校3校計15校において、各学校の特色を生かし、樹名板や樹木植栽、体験フィールドの整備や教材の充実等を実施しました。

学びと体験の学校緑化活動推進事業実施一覧

	学校名	学び体験内容
1	宇都宮中央女子・宇都宮中央高等学校	男女共学化の整備に伴い伐採した樹木の加工を通じ、森林環境の学習等
2	宇都宮市立旭中学校	花壇整備、剪定方法の学習等による学校緑化の意識醸成
3	宇都宮市立岡本西小学校	霜よけ、土壌改良等学校教材園の環境整備等
4	國學院栃木高等学校	校内の森の整備による里山活用や生態系保全の学習等
5	栃木市立大平南中学校	生徒の学習の場である「ハーモニーガーデン」の再整備
6	栃木市立寺尾小学校	花や野菜を福祉施設に贈呈、花の種を市民に配布
7	鹿沼南高等学校	交流イベントを花木等で装飾し緑の魅力を伝える
8	鹿沼市立東中学校	校内に設置したバラ園の管理育成作業等環境整備
9	鹿沼市立さつきが丘小学校	「桜の森」での自然観察学習、教職員の樹木管理研修等
10	鹿沼市立楡木小学校	蝶類の食餌木植栽など「バタフライガーデン」の整備等
11	鹿沼市立板荷小学校	落ち葉かき、落ち葉や冬芽の観察、栽培方法の学習等
12	日光市立猪倉小学校	植栽、落ち葉かき、堆肥づくり、栽培方法の学習等
13	真岡市立中村中学校	樹木名調べと樹木札の作成設置、樹木管理作業等
14	真岡市立久下田中学校	植樹、剪定、草刈りなど親子作業を通じた環境学習等
15	市貝町立市貝小学校	「オオムラサキが舞う学校づくり」を目的に環境学習等



桜の植樹



樹木管理の学習



樹木の観察学習

7. とちぎの元気な森づくりサポート事業

身近な里山林などの森林を守り育てていくために、森づくりサポーター会員に森づくり活動の情報提供や活動団体とのマッチング、また年2回の情報紙の発行、森づくり活動等に必要な機材等の貸出を行いました。

- ① 森づくりサポーター会員登録数
88名（令和5年3月末現在）
- ② サポーター会員の活動状況

森づくり活動団体	活動日	活動場所
くまの木里山応援団	4月17日, 5月15日, 6月19日, 7月17日, 8月21日, 10月16日, 11月20日, 12月17日, 1月15日, 2月19日, 3月19日	塩谷町熊ノ木
ふれあいの森伊勢崎	11月13・27日, 12月4日, 1月8・22日	真岡市伊勢崎
那須里山を育てる会	6月25日, 10月15日	那須町豊原丙
長岡の森ワーキンググループ	7月10日	宇都宮市長岡町
明治里山再生プロジェクト	12月11日	上三川町大字大山



植え付け作業（那須町）



下刈作業（塩谷町）



枯損木伐採作業（真岡市）

- ③ 機材等の貸出

機材等貸出団体	活動日	行事名・活動内容	貸出機材等の名称
ネットヨタ栃木(株)	4月17日	企業の森づくり	のこぎり
	7月3日		ヘルメット
	8月6日		のぼり旗
	8月22日		
高原林産企業組合	4月9日	植樹イベント	唐鍬、スコップ
栃木県信用保証協会	10月22日	ギャランベリーの森除草作業	長鎌
(株)エイチワン	11月5日	エイチワン森づくり	長鎌
栃木県県南環境森林事務所	11月26日	「地域で『みどり』のおもてなし」事業	スコップ
栃木県県東環境森林事務所	12月4日	「地域で『みどり』のおもてなし」事業	スコップ、のぼり旗

8. とちぎ里山塾

里山林整備のための知識、技術に関する講座や体験する機会を提供し、森づくり活動で活躍する人材を育成するため、とちぎ里山塾を開催しました。

- 開講期間 令和4年8月29日（月）～令和4年12月15日（木）
- 会場 皆川公民館及び皆川城址公園（栃木市）、若竹の杜若山農場（宇都宮市）、片岡林業（市貝町）、市貝町役場
- 開講回数 6回
- 受講者数 35名



集合写真



研修1（講座）



研修2（刈払機：メンテナンス）



研修3（チェーンソー：安全講習）



研修5（竹林の利活用）



研修6（講座）

区分	開催日時	研修内容
研修1	令和4年8月29日（月） 10:00～14:00	講座「里山林の成り立ちと管理・利用」 講座・体験「里山林の紹介」（皆川城の歴史・自然散策）
研修2	令和4年9月21日（水） 10:00～15:00	講座・体験「安全な里山作業（刈払機）」
研修3	令和4年10月12日（水） 10:00～15:00	講座・体験「安全な里山作業（チェーンソー）」
研修4	令和4年11月9日（水） 10:00～15:00	体験「広葉樹の伐採、チェーンソーのメンテナンス」
研修5	令和4年11月30日（水） 10:00～15:00	講座・体験「竹林の利活用」 体験「竹林整備、竹工作（竹あかり）」
研修6	令和4年12月15日（木） 10:00～15:00	体験「炭焼き体験 窯出しなど」 講座「里山林と人間が共生する持続可能な社会に向けて」

9. とちぎ地域・森づくりフォーラム

魅力あふれる里山林を健全な姿で次世代へ引き継いでいくため、若い世代に里山の循環利用への参加を促し、森づくりに関わる人材を育てるための取組について講演を行うとともに、県内で積極的に活動している団体の取り組み事例について発表を行いました。

【日 時】 令和4年12月22日(木) 13:30～16:00

【会 場】 栃木県庁 研修館4階講堂

【参加者数】 56名(応募者数 65名)

【主催】 栃木県

【後援】 宇都宮大学

【第1部】 基調講演「森林空間がもたらす癒やし・健康効果」

講師:(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所

チーム長 高山 範理 氏

【第2部】 事例紹介

①「多様な人たちと、『森を元気』に、『森で元気』に」

講師:NPO法人 トチギ環境未来基地 理事長 塚本 竜也 氏

②「那須平成の森の「自然」が発する「生命の力」

講師:那須平成の森インタープリター

NPO法人 自然体験活動推進協議会 理事 若林 千賀子 氏

【第3部】 パネルディスカッション

- ・コーディネーター:国立大学法人 宇都宮大学地域デザイン科学部 教授 高橋 俊守 氏
- ・パネラー :① 高山 範理 氏 ② 塚本 竜也 氏 ③ 若林 千賀子 氏
④ 栃木県環境森林部森林整備課長 佐藤 健之 氏



基調講演



パネルディスカッション

10. 森林・山村多面的機能発揮対策

里山林は、居住地近くに広がり地域住民に継続的に利用されることにより、維持・管理されてきました。しかし、近年では社会情勢の変化により地域住民との関係が希薄になり、森林の荒廃が懸念される状況となっています。そこで、林野庁の助成制度を活用して、地域住民や森林所有者等が行う里山林整備活動等に支援を行いました。

・ 交付金を交付した活動組織数	53 団体
・ 交付した交付金額	92,342 千円
・ 活動面積	590 ha
{ 里山林整備	572 ha
{ 竹林整備 等	18 ha



安全講習会（刈払機：栃木市）



安全講習会（チェーンソー：宇都宮市）



針葉樹伐採（佐野市）



木材搬出作業（市貝町）



荒廃竹林整備（栃木市）



森林資源の利用（薪等：塩谷町）

1 1. 小学生山地防災講習会

栃木県内の小学校に在学する児童が森林の機能及び山地防災に関する基礎知識を習得し、自助意識を養うための講習会を開催しました。

- ・開催小学校数 12校
- ・参加者数 447名



氏家小学校（さくら市）



真岡東小学校（真岡市）

1 2. 山地防災推進員及び山地防災ヘルパー講習会

山地防災推進員、山地防災ヘルパーを対象に防災意識の基礎知識を習得し、防災啓蒙及び地元に着目した山地災害関連の情報収集を行う際に必要となる基礎的な知識習得のための講習会を開催しました。

- ・座学 2会場 受講者32名（応募者 41名）
- ・講師 防災士 栗原 栄 氏



県河内庁舎（宇都宮市）



県安蘇庁舎（佐野市）

1 3. 森林整備支援事業

森林経営管理制度に基づき、適切な経営管理を実施していない森林について、所有者の意向により、市町が行う森林経営管理権集積計画の作成等の支援を7市町（さくら市、那須烏山市、益子町、茂木町、市貝町、那須町、那珂川町）で約80ha実施しました。また、市町職員を対象に森林経営管理制度の実務に必要な知識習得のための研修会を開催しました。



無人航空機による林種界調査



地上レーザーによる林分調査



標準地を使った間伐率確認



搬出間伐の実施地見学

1 4. 自然体験教室

木工工作体験・自然観察を通して、木のぬくもりや自然とのふれあいの大切さ、森林の重要性等について理解を深めるため、木と自然の体験教室を実施しました。

・令和4年10月8日(土)、とちぎわんぱく公園（壬生町）、参加者86名



自然観察



木工工作体験

15. 林業カレッジ研修等事業

素材生産を行っている事業体の中核となる林業従事者や県内に森林を有する林業経営者等を対象として、森林・林業に関する幅広い知識と林業の専門的知識及び技術の習得を目的に、基礎研修・技能講習・免許取得講習・高性能林業機械オペレーター養成研修を「林業カレッジ研修」として実施し、修了した11名が林業作業士として認定されました。

研修期間 令和4年5月6日～令和5年2月1日（69日開講）



令和4年度林業カレッジ研修生



大径木伐採研修（鹿沼市）

【基礎研修】

- ・林業一般 ・造林保育 ・間伐 ・伐木造材作業 ・先進地視察
- ・造林作業指揮者安全衛生教育 ・小型車両系建設機械運転特別教育
- ・荷役運搬機械等はい作業安全教育 ・普通救命講習

【技能講習】

- ・小型移動式クレーン運転技能講習 ・玉掛け技能講習 ・はい作業主任者技能講習
- ・車両系建設機械運転技能講習 ・不整地運搬車運転技能講習

【免許取得講習】

- ・林業架線作業主任者講習（基礎講習）

【高性能林業機械オペレーター養成研修】

- ・機械集材装置の特別教育 ・走行集材機械の運転の業務に係る特別教育
- ・伐木等機械の運転の業務に係る特別教育 ・簡易架線集材装置の運転の業務に係る特別教育
- ・高性能林業機械に関する一般知識及び実技 ・高性能林業機械のメンテナンス研修



伐木VR研修（労働災害防止）



簡易架線集材装置の運転（スイングヤード）

16. 緑の雇用支援事業

林業への就業希望者等を対象に林業体験を実施するとともに、林業就業に関する相談、情報提供等を実施しました。

(1) 林業体験

- ・日時 令和4年7月23日(土)
- ・場所 21世紀林業創造の森(鹿沼市)
- ・内容 下刈体験、丸太切り体験、フォワーダへの丸太の積み込み体験
グラップル操作体験、ドローン実演及び操作体験
- ・参加者 14名



丸太切り体験



フォワーダへの丸太積み込み体験



ドローンの操作体験



グラップル操作体験

(2) 林業就業相談、情報提供等

相談件数 424件

(内訳)

- | | |
|------------|------|
| ・来所・訪問 | 71件 |
| ・電話・メール等 | 209件 |
| ・林業体験時 | 23件 |
| ・森の仕事ガイダンス | 6件 |
| ・エリアガイダンス | 6件 |
| ・セミナー | 74件 |
| ・とちぎジョブモール | 12件 |
| ・オンライン | 21件 |
| ・高校生保護者説明会 | 2件 |



個別就業相談

17. 林業・木材産業就業拡大支援事業

(1) オンライン就業相談

林業の成長産業化の核となる林業担い手の確保の一環として、UIJターン者を主なターゲットとし林業の魅力を広く発信し、戦略的に林業就業者を確保していくことを目的にオンライン等就業相談を実施しました。

- ・実施期間 令和4年6月20日～令和5年3月3日
- ・就業相談件数 21件(県内13名、県外5都県8名)
 - 内訳 ①電話対応 2件
 - ②対面対応 7件
 - ③オンライン対応 12件
- ・相談受付アクセス統計 2,993件



オンラインによる就業相談

(2) 林業就業体験

初心者でも安心して林業を体験できるよう、VR等を使った林業体験を実施しました。

- ・日時 令和4年8月6日(土)、9月3日(土)の2回実施
- ・場所 栃木県林業センター
- ・内容 ハーベスタシミュレーター、VRシミュレーター(チェーンソー)、下刈り体験、丸太切り体験、就業案内
- ・参加者 総数9名



VRシミュレーター



ハーベスタシミュレーター

(3) 事業体訪問

就業希望者に林業を体感してもらうため、事業体に同行して作業現場を訪問しました。

- ・実績 延べ17名に同行し、11事業体を訪問



日光市森林組合



有限会社高見林業

(4) 就業相談PR

林業・木材産業就業拡大支援事業「就業支援セミナー」実施業務の受託者と連携を図り、セミナーにて「林業で働くためのステップと支援内容」等について説明し、希望者には個別相談を実施しました。

- ・日時 : 令和5年1月15日(日)
- ・時間 : 13:30~16:00
- ・場所 : 東京交通会館
- ・対象 : 県外在住者のUIJターン希望者
- ・参加者 : 9名(会場4名 オンライン5名)



個別相談

- ・日時 : 令和5年2月25日(土)
- ・時間 : 13:30~16:00
- ・場所 : 道の駅うつのみや ろまんちっく村
- ・対象 : とちぎで暮らし働くことを希望する人
- ・参加者 : 25名(会場17名 オンライン8名)



セミナー開催

18. 林業・木材産業次世代育成推進事業

県内外の高等学校等における学生向けの林業・木材産業についての講義、スマート林業に係る現場見学、普通科・総合学科高校等の就職担当職員に対する林業・木材産業のPR・情報提供と就業協力依頼、高校生向けの就職説明会における林業PRを実施しました。

(1) 林業魅力PR就業促進説明会

- ・実施校 10 県立高校
- ・聴講生徒数 437名

矢板高等学校、宇都宮工業高等学校、栃木農業高等学校、那須清峰高等学校、那須拓陽高等学校、鹿沼南高等学校、真岡北陵高等学校、宇都宮白楊高等学校、今市工業高等学校、真岡工業高等学校

セミナー実施状況



宇都宮白楊高等学校



鹿沼南高等学校

(2) スマート林業体験

- ・日時 : 令和5年1月21日(土)
- ・場所 : 高原林産株式会社作業現場(さくら市)
- ・参加者 : 高校生5名
(保護者1名、高校教諭2名)



造材作業(プロセッサ)

- ・日時 : 令和5年1月28日(土)
- ・場所 : 株式会社ヨネザワ・フォレスト作業現場(鹿沼市)
- ・参加者 : 高校生5名
(保護者1名、高校教諭1名)



積み込み作業(グラップル)

(3) 普通科・総合学科高校訪問（教師向け）

県立高等学校40校を訪問し、就職担当職員へ林業・木材産業のPRを行いました。



益子芳星高等学校



小山高等学校

(4) 高校生向け就職説明会

就職を目指す高校生、保護者に対して、林業のPRを行いました。

日時：令和5年2月4日（土）

時間：13:00～15:30

場所：ライトキューブ宇都宮 大ホール

対象：高校1,2年生の保護者・生徒及び教職員等



説明会の実施状況

19. 栃木県林業大学校（仮称）開講準備事業

令和6年4月開校に向け、林業を職業と志す若者層に入校を促進するため、情報発信サイトの管理、運営及びSNSを発信しました。また、高校生等に林業大学校を知ってもらうためのPR用ポスター等も作成しました。



HPでの動画発信（林業の仕事）



PR用ポスターの作成

20. 現場指導者養成事業

林業事業体の現場指導者を対象に、安全で的確な伐木作業の理論や技術の習得を目的とした研修を8日間実施し、3名が研修を修了しました。



伐倒方法の図説



適切な受け口の作成



伐倒目標とのズレの確認



正確な追い口の切削方法



2 1. 林業経営者育成事業

林業の成長産業化には、林業事業者自らが経営手法等を学び、生産性や収益性を向上させ、労働者の就業環境を含めた現場の改善を図る必要があることから、専門家による経営者育成講座の開催や中核的な事業者1社に対する現場の経営分析と改善を実施しました。

(1) 経営者育成講座の開催

- ・開催日 令和4年9月12日(月) 13:30～16:30
- ・開催場所 コンセーレ(栃木県青年会館)アイリスホール
- ・演題 「コスト計算から見える儲かるラインの考え方について～演習による良い流れのためのセル化、治具改善の体験～」
- ・講師 大阪工業大学情報科学部データサイエンス学科 教授 皆川健多郎氏
- ・参加者 認定事業者等 44名



講演の実施状況



演習風景

(2) 現場の経営分析・改善(専門家の伴走支援)

- ・実践事業者 鹿沼市森林組合
- ・実践回数 5回



第1回(6月9日)テーマの選定



第5回(2月7日)成果報告会

2 2. 各種コンクール入賞者等（敬称略）

（1）令和4年度全日本学校関係緑化コンクール

学校環境緑化の部（高等学校）
特選（文部科学大臣賞）
日々輝学園高等学校（塩谷町）

（2）令和5年用国土緑化運動・育樹運動標語コンクール

入選（公益社団法人国土緑化推進機構理事長賞）
上三川町立北小学校 6年 須田大翔

（3）第38回民有林治山工事コンクール

（一社）日本治山治水協会会長賞
復旧治山事業 谷止工工事 加戸沢
井戸産業 株式会社（鹿沼市）

（4）第38回民有林林道工事コンクール

日本林道協会会長賞
森林整備林道事業 開設工事 林業専用道 曾倉線
有限会社 熊田工業（那須塩原市）

（5）令和4年度栃木県みどりの功労者

栃木県知事表彰
エルマー学童クラブ（足利市）

（6）令和4年度森林の保全・整備事業等功労者

栃木県知事表彰
齊藤 章二（小池工業 株式会社：日光市）
栃木県環境森林部長表彰
関谷 秀洋（マルホ建設 株式会社：大田原市）
公益社団法人 とちぎ環境・みどり推進機構会長表彰
石田 克敏（株式会社 野澤實業：宇都宮市）

23. 組織・会員

(1) 組織・業務内容

とちぎ環境・みどり推進機構は、県土緑化運動を推進する母体として、昭和25年に設置された栃木県緑化推進委員会を前身とし、その後、平成23年12月1日には栃木県治山林道協会と合併し現在の組織となり、平成24年4月1日には公益社団法人に移行しました。

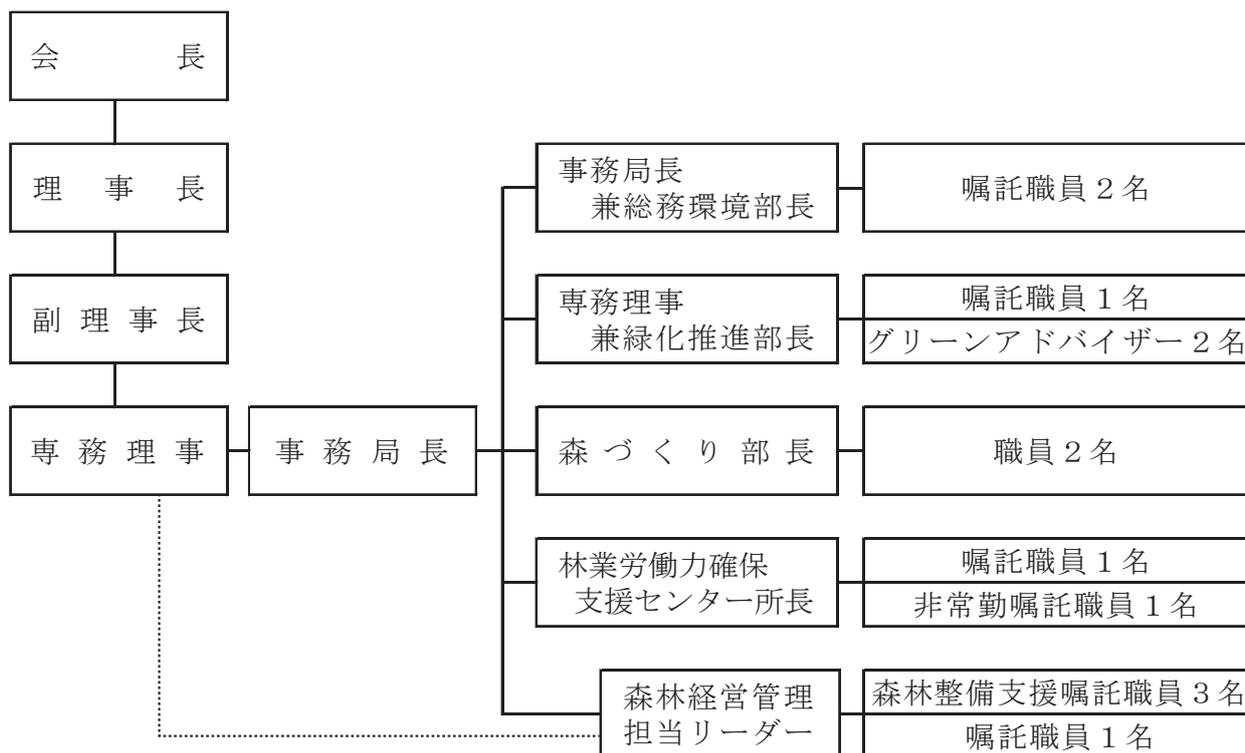
この間、平成7年には「緑の募金による森林整備等の促進に関する法律」第5条の緑の募金団体として指定を受け、県民の皆様の御協力による緑化活動を推進してきました。また、平成23年には「林業労働力の確保の促進に関する法律」第11条に基づく指定を受け、栃木県林業労働力確保支援センターを設置し、林業労働力の確保・育成に取り組んで参りました。

現在、県内25市町、林業関係団体、企業等を会員とする公益法人として、地域の緑づくり・森づくり業務、林業労働力対策に取り組んでおります。

役員名簿（令和5年4月1日）

区分	氏名	団体名・職名等
理事長	松崎 禎彦	学識経験者
副理事長	江連 比出市	栃木県森林組合連合会代表理事会長
専務理事	菊地 眞一	学識経験者
理事	浅野 正富	栃木県市長会代表（小山市長）
	平山 幸宏	栃木県町村会代表（那須町長）
	渡邊 勇雄	栃木県建設産業団体連合会長
	岸本 卓也	(株) 下野新聞社代表取締役会長
	菊池 康雄	(株) 栃木銀行相談役
	東泉 清壽	栃木県木材業協同組合連合会理事長
	篠原 英男	栃木県山林種苗緑化樹協同組合理事長
	齋藤 正	栃木県林業振興協会会長
	大久保 達弘	学識経験者（宇都宮大学農学部教授）
監事	川嶋 健市	(株) 北研相談役
	五十嵐 一彦	(公財)とちぎ建設技術センター専務理事

組織図（令和5年4月1日）



業務内容

○総務環境部

- ・法人の運営及び予算・決算、会計等に関すること
- ・公募事業等審査会の開催に関すること
- ・森づくりサポーター制度の運用に関すること

○緑化推進部

- ・緑化の推進に関すること
- ・緑の募金及び運用に関すること
- ・とちぎ緑の基金の運用に関すること

○森づくり部

- ・森林の整備・保全に関すること（里山林を含む）
- ・森林・山村多面的機能発揮対策に関すること
- ・治山・林道の普及啓発及び山地防災教育等に関すること

○林業労働力確保支援センター

- ・林業労働力の確保・育成等に関すること

○森林経営管理担当

- ・森林経営管理制度の市町支援（集積計画作成等）に関すること

(2) 会員名簿

正会員 92名

令和5年4月1日現在（敬称略、順不同）

宇都宮市	野木町緑化推進委員会
足利市	塩谷町緑化推進委員会
栃木市	那須町緑化推進委員会
佐野市	那珂川町緑化推進委員会
鹿沼市	栃木県市長会
日光市	栃木県町村会
小山市	栃木県高等学校長会
真岡市	栃木県特用林産協会
大田原市	栃木県信用金庫協会
矢板市	栃木県農業協同組合中央会
那須塩原市	栃木県林業振興協会
さくら市	栃木県森林組合連合会
那須烏山市	栃木県山林種苗緑化樹協同組合
下野市	栃木県木材業協同組合連合会
上三川町	(株)栃木県総合緑化センター
益子町	公益社団法人栃木県観光物産協会
茂木町	公益財団法人栃木県民公園福祉協会
市貝町	公益財団法人とちぎ建設技術センター
芳賀町	一般社団法人栃木県建設業協会
壬生町	一般社団法人栃木県樹木医会
野木町	一般社団法人栃木県猟友会
塩谷町	一般社団法人栃木県造園建設業協会
高根沢町	みかも森林組合
那須町	粟野森林組合
那珂川町	鹿沼市森林組合
鹿沼市緑化推進委員会	日光市森林組合
日光市緑化推進委員会	たかはら森林組合
大田原市みどりの倍增プラン推進委員会	那須塩原市森林組合
矢板市緑化推進委員会	那須町森林組合
那須塩原市緑化推進委員会	大田原市森林組合
さくら市緑化推進委員会	那須南森林組合
那須烏山市緑化推進委員会	宇都宮市森林組合
下野市緑化推進委員会	芳賀地区森林組合
上三川町緑化推進委員会	日光東照宮
益子町緑化推進委員会	日光二荒山神社
茂木町緑化推進委員会	日光山輪王寺
壬生町緑化推進委員会	(株)栃木銀行

(株)下野新聞社 (株)北研 (株)ダイドードリンコサービス関東 三山工業(株) (株)日光自然博物館 (株)泰明グラフィクス 鈴木印刷(株) (株)親林 (株)やまラボ	小山市工場環境緑化推進協議会 栃木県緑の少年団連盟 浅野 富雄 竹田 敏二 田村 修也 山崎 美代造 荒井 憲志 加藤 俊夫 佐藤 崇
---	---

賛助会員 14名

古河機械金属(株)足尾事業所 (株)SUBARU 宇都宮製作所 サントリースピリッツ(株)梓の森工場 滝沢ハム(株) 藤崎印刷(株) (株)ケイエムシー (国研) 森林研究・整備機構森林整備センター 宇都宮水源林整備事務所	農林中央金庫宇都宮支店 三和テッキ(株)宇都宮事業所 (株)吉野工業所栃木工場 栃木県トラック運送事業協同組合 栃木県地域婦人連絡協議会 (株)落合東光園 (株)柳澤鉄工所
--	--

24. 令和5年度業務概要

令和5年度は次の業務を行う予定です。内容の詳細につきましては、下記担当部までお問い合わせください。なお、事業によっては、既に前年度に対象者、対象箇所等が決定している場合がありますので、ご注意ください。

① 緑の募金助成事業

「緑の募金」を活用し、学校や各種団体等の緑化活動に対し支援します。とちぎ緑づくり推進事業（市町村緑づくり推進事業、学校緑化推進事業）、緑のネットワーク事業（記念植樹奨励事業、社会公共施設緑化事業）、緑の公募事業があります。【緑化推進部】

② とちぎ緑の基金事業

とちぎ緑の基金の運用益を活用し、名木・古木の樹勢回復や松くい虫の防除等を行います。【緑化推進部】

③ ゴルファー等による緑化推進協力事業

ゴルファー・ゴルフ場の協力をいただき、公共施設等の緑化事業を行います。【緑化推進部】

④ 緑の少年団育成事業

次代を担う子供たちが、緑づくり活動をとおし、森林や緑を愛し育てる心を養うため、緑の少年団活動に支援を行います。【緑化推進部】

⑤ とちぎの元気な森づくりサポート事業

森づくりサポーター会員にあてに、森づくり活動の情報提供や活動団体とのマッチングを行うほか、活動団体等に対し機材の貸出を行います。【総務環境部・緑化推進部】

⑥ とちぎ里山塾

とちぎの里山林の魅力や森林整備のための知識、技術に関する講座や体験する機会を提供し、森づくり活動で活躍する人材を育成します。【森づくり部】

⑦ とちぎ地域・森づくりフォーラム

魅力あふれる里山林を健全な姿で次世代へ引き継いでいくため、若い世代に里山の循環利用への参加を促し、森づくりに関わる人材を育てるためフォーラムを開催します。【森づくり部】

⑧ 森林・山村多面的機能発揮対策

里山林の整備等を行う地域の活動組織に対して、交付金の助成を行います。【森づくり部】

⑨ 森林の保全・整備の普及啓発

森林の保全・整備の大切さを理解していただくため、小学校での山地防災教育のほか、山地防災の普及啓発に当たっていただく推進員等を育成する講習会を開催します。【森づくり部】

⑩ 森林整備支援事業

森林経営管理制度に係る森林経営管理権集積計画の作成や市町村森林経営管理事業の監督検査等について、市町の依頼に基づき業務の支援を行います。【森林経営管理担当】

⑪ 林業カレッジ研修等事業

素材生産等を行う事業者の中核となる林業従事者や県内に森林を所有する林業経営者等を対象に、森林・林業に関する幅広い知識と専門的な知識・技術の習得を目的とした研修を行います。研修期間は5月～翌年2月です。【林業労働力確保支援センター】

⑫ 緑の雇用支援事業

林業への就業希望者を対象に林業体験を行います。開催時期は7月頃です。【林業労働力確保支援センター】

⑬ 林業・木材産業就業拡大支援事業

県内の林業就業者を確保していくため、U I J ターン者を主なターゲットとしてオンライン就業相談や、VR等による林業体験と林業事業者の現場見学会を行います。【林業労働力確保支援センター】

⑭ 林業・木材産業次世代育成推進事業

林業新規就業者の確保・育成のため、県内の高校生を対象に学校訪問や林業体験等により、林業の魅力をPRし就業の促進を図ります。【林業労働力確保支援センター】

⑮ 栃木県林業大学校開講準備事業

栃木県林業大学校の令和6年4月開講に向け、ホームページとSNSの活用やチラシの配布等により、周知・PRを行います。【林業労働力確保支援センター】

⑩ 現場指導者養成事業

現場作業における安全意識の確立と技術の向上を図るため、現場指導者を対象として、新規就業者等への現場技術の教え方の研修を行います。【林業労働力確保支援センター】

⑪ 林業経営者育成事業

持続的な林業経営を確立し、生産性と収益力の向上等を図るため、経営者を支援する講座の開催や、専門家による事業体の経営分析及び改善を行います。【林業労働力確保支援センター】

その他の問い合わせ先

- ・ 緑づくりに関することは、【緑化推進部】
- ・ 森づくりに関することは、【森づくり部】
- ・ 林業就労に関することは、【林業労働力確保支援センター】
- ・ 森林経営管理制度に係る市町支援に関することは、【森林経営管理担当】